

# 第4次静岡県健康増進計画

計画期間

令和6(2024)年度から令和17(2035)年度まで 12年間

(令和11(2029)年度 中間評価)

ビジョン

すべての県民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現

「県民が生活習慣病の予防とともに、身体やこころの健康の維持及び向上を図ることで、

「すべての県民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」を目指します。

## 大目標 「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」

すべての県民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現のため、個人の行動と健康状態の改善に加え、個人を取り巻く社会環境の整備やその質の向上を通じて県民の「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を実現します。

柱1

個人の行動と健康状態の改善



生活習慣の改善等による生活習慣病(NCDs)の予防に加え、生活機能の維持・向上の観点から踏まえた取組を推進

柱2

社会環境の質の向上



社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上、自然に健康になれる環境づくりを推進

柱3

ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり



胎児期から高齢期に至るまで、人の生涯を経時的に捉えた健康づくりを推進

柱4

実効性を高める取組



左記の取組の効果、効率を向上させる研究の実施、人材の育成関係者による連携の場の設置等を推進

## 柱1 個人の行動と健康状態の改善

### 中柱1 生活習慣の改善

生活習慣の改善による生活習慣病や生活機能低下のリスクの改善

「栄養・食生活」「身体活動・運動」「休養・睡眠」「飲酒」「喫煙」「歯・口腔の健康」

主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合

現状 42%



目標 50%

### 中柱2 生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防

生活習慣病の発症予防及び合併症の発症や症状の進展等の重症化予防

「高血圧」「がん」「循環器病」「糖尿病」「メタボ(特定健診)」「CKD(慢性腎臓病)」「COPD」

高血圧症有病者の割合

現状 41%



目標 35.6%



現状 30.3%



目標 26.5%



### 中柱3 生活機能の維持・向上

生活習慣病に罹患せずとも生じる日常生活に支障をきたす状態の予防

「ロコモ(骨粗鬆症)」「フレイル(やせ)」「認知症」「熱中症(気候変動による健康影響)」「うつ・不安」

ロコモ(骨粗鬆症を含む)足腰に痛みがある高齢者の人数(人/1,000人)

現状 206人



目標 185人



現状 255人



目標 230人



## 柱2 社会環境の質の向上

### 中柱1 社会とのつながり・こころの健康の維持向上

心身の健康に影響を与える良好なつながりの醸成

「地域とのつながり・社会参加」「共食」「孤独・孤立」「こころの健康」

社会参加している高齢者の割合

現状 69%



目標 75%

### 中柱2 自然に健康になれる環境づくり・基盤整備

健康に関心の薄い人でも無理なく自然に健康な行動をとることができるような環境整備

「情報発信と機運作り」「健康経営・産業との連携」「受動喫煙環境」「特定給食施設」

心のくに健康づくり推進事業所数

現状 6,839事業所



目標 15,300事業所

## 柱3 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

胎児期から高齢期に至るまで、人の生涯を経時的に捉えた健康づくりを推進

「子ども」「高齢者」「女性」

5歳児で乳歯むし歯がない者の割合

現状 77.3%



目標 90%

## 柱4 実効性を高める取組

左記の取組の効果、効率を向上させる研究の実施、人材の育成関係者による連携の場の設置等を推進

「研究の推進」「多様な主体との連携」「デジタル技術・ナッジ等の活用」「人材育成」「健康危機管理」「地域別の推進」

統括保健師を設置している市町数

現状 28市町



目標 全市町